



2020年7月13日

各 位

上場会社名 株式会社神戸製鋼所
代表者名 代表取締役社長 山口 貢
(コード番号:5406 東証第1部)
問合せ先 コーポレート・コミュニケーション部長
中森 慶太郎
(TEL:03-5739-6010)

ヴァーレ社、三井物産との低炭素鉄源及び低炭素製鉄ソリューションの提供に向けた共同検討について

当社は、米国の当社グループ100%子会社であるMidrex Technologies, Inc.（ミドレックス社）とともに、鉄鉱石生産の世界最大手であるVale S.A.（以下、ヴァーレ社）及びグローバルに資源事業に参画する総合商社である三井物産株式会社（以下、三井物産）と、世界の鉄鋼業界向けに低炭素鉄源及び低炭素製鉄ソリューションの提供に向け、共同して検討を実施すること（以下、本取り組み）に合意しました。

鉄鋼は、資源賦存性、製造コスト、機能の多様性など、基礎素材として求められる多くの側面において優れており、社会インフラや耐久消費財などを構成する主要素材として、我々の生活を支えています。また、超ハイテンによる自動車軽量化など、様々な製品において使用段階でのCO₂排出削減に貢献していますが、一方で鉄鋼生産に伴うCO₂排出量については気候変動対策の観点からも着目されており、世界的にCO₂排出削減ニーズが高まっています。

MIDREX[®]プロセスは、世界の還元鉄生産量の60%以上を占めるリーディングプロセスで、天然ガス（もしくは石炭由来のガス）を還元剤とするため、高炉法に比べ製鉄工程でのCO₂排出量を抑制することが可能であり、本取り組みを進める上で重要な役割を果たすと認識しております。

当社は、今後、MIDREX[®]プロセスをはじめとする当社グループが有する多種多様な技術や製品、サービスと人材の総合力を発揮し、ヴァーレ社、三井物産との協働を通して世界の鉄鋼業界のCO₂排出削減という社会課題の解決に貢献するべく、本取り組みを推し進めて参ります。

※1 MIDREX[®]プロセス

MIDREX[®]プロセスは、天然ガス（もしくは石炭由来のガス）を還元剤として、粉鉱石を加工したペレット等をシャフト炉によって還元し、還元鉄※2を製造します。高炉法に比べ製鉄工程でのCO₂排出量を抑制できることなどが特長で、世界で90基以上の納入実績があります。

※2 還元鉄（DRI: Direct Reduced Iron）

鉄鉱石を還元した鉄鋼原料。不純物の少ない清浄鉄源であり、高級スクラップや銑鉄の代替品として主に電気炉で（近年は高炉や転炉でも）鉄源として使用されています。

以 上